

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ルネサス 技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5211 (ダイヤルイン)
 株式会社 ルネサス テクノロジ 応用技術統括部

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-H8*-254A	Rev.	第 1 版
題名	H8S/2633 シリーズ、H8S/2633F-ZTAT、 H8S/2633R F-ZTAT、H8S/2695 ハードウェアマニュアルの I/O ポート機能の誤記訂正	情報分類	1. 仕様変更 ②. ドキュメント訂正追加等 3. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	H8S/2695	対象ロット等	H8S/2633 シリーズ、 H8S/2633F-ZTAT、 H8S/2633R F-ZTAT、 H8S/2695 ハードウェアマニュアル ADJ-602-187C 第 4 版	有効期限	
		全ロット		永年	

拝啓、貴社益々ご清栄の段、お慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り深謝申し上げます。
 題記の件、H8S/2695 の I/O ポートの機能に関して、誤記がありますので訂正のご連絡をいたします。
 詳細は、以下を参照願います。

敬具

< 誤記訂正内容 >

1 0 B . I/O ポート(H8S/2695) (P.471~P.472)

(変更前)

(変更後)

変更前アンダーライン部が削除 & 変更になります。

端子	選択方法と端子機能
P35/SCK1/ SCK4/IRQ5	前文省略。 SCK1 と SCK4 を同時出力に設定しないでください。 以下省略。
P34/RxD1	IIC0 の ICCR0 の ICE ビット、SC11 の SCR の RE ビットと P34DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 表省略。 [注] 出力形式は、NMOS プッシュプル出力です。ただし、P34ODR=1 のとき、NMOS オープンドレイン出力になります。
P33/TxD1	IIC1 の ICCR1 の ICE ビット、SC11 の SCR の TE ビットと P33DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 以下省略。
P32/SCK0/ IRQ4	SC10 の SMR の C/A ビット、SCR の CKE0,CKE1 ビット、および P32DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 SDA1 入出力端子として使用する場合は、SC10 の SMR の C/A ビット、SCR の CKE0、CKE1 ビットの各ビットを必ず 0 にクリアしてください。 以下省略。

端子	選択方法と端子機能
P35/SCK1/ SCK4/IRQ5	前文省略。 SCK1 と SCK4 を同時出力に設定しないでください。 (IIC 機能はありません。) 以下省略。
P34/RxD1	SC11 の SCR の RE ビットと P34DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 (IIC 機能はありません。) 表省略。 [注] 出力形式は、CMOS 出力です。P34ODR=1 のとき、NMOS オープンドレイン出力になります。
P33/TxD1	SC11 の SCR の TE ビットと P33DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 (IIC 機能はありません。) 以下省略。
P32/SCK0/ IRQ4	SC10 の SMR の C/A ビット、SCR の CKE0,CKE1 ビット、および P32DDR ビットの組み合わせにより、次のように切り替わります。 (IIC 機能はありません。) 以下省略。

以上